

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	利用者の重度化が進み、車椅子利用者が55%車椅子からの移乗、入浴介助等介護技術の向上で負担減が望まれる。	可能な限りトイレでの排泄支援につなげる為、移乗等安全で楽な介護技術を習得する。	専門的な介護技術の講習会を継続的に企画する。 担当 2班	12ヶ月
2	49	重度化に伴い、日常的な外出支援が少なくなっている。家族からも外出支援の希望が出ている。	個別に利用者の状況、体調に合わせての外出支援を工夫していく。	買物日でスタッフの配置の多い日を利用。少人数でのドライブの企画等。 担当 3班	12ヶ月
3	36	スタッフのアンケートからも言葉遣いの見直しが見えられた。利用者の意思表示の場が少ない。	一人一人の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をする。雰囲気の良い空間作りをする。	“よりよいケアを目指す”を目標に、断定、命令、禁止口調をなくしていく。スタッフ間の申し送りの場から心がける。チェックシートの工夫等。 担当 1班	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。